

大和中 TIME

2016年3月号
3月31日発行

学校長から 第69回 光市立大和中学校卒業証書授与式 校長式辞

三カ年の蛍雪(けいせつ)の功を積み、ここに卒業証書を授与された 56名の皆さん、卒業おめでとうございます。こころからお祝いいたします。 本日の卒業式にご臨席賜り ご光彩を添えていただいています 光市長 市川 熙 様、光市教育委員会教育長 能美 龍文 様をはじめ、ご来賓の皆様には 高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。 お子様の立派に成長された姿を前にして、今、喜びは、ひとしおのものがあることでしょう。

さて、卒業生の皆さん、この卒業式を終えて、まず、行ってほしいことは、家族や地域の方に、卒業の報告をすることです。 ご家族の方は、皆さんが生まれる前から、成長を祈り、見守り、支えてこられました。うれしい時にはその笑顔と一緒に喜び、悩み、苦しんでいた時には、一緒に心を痛み、そして、暖かい声で励まし、ひたすら皆さんの成長を祈ってこられました。

心をこめて「ありがとう」と言ってほしいと思います。そして、地域の方には、「義務教育9年間で無事に修了しました。ありがとうございました。」と 感謝の気持ちを込めて、笑顔で挨拶してほしいと思います。 私は、2年前の4月に皆さんと出会ってから、これまで、みなさんの素晴らしい活躍を見てきました。 3年生になってからは、最上級生としての自覚が芽生え、それぞれの部活動をぐいぐいと引っ張りました。春や秋の体育大会、夏の選手権大会、陸上競技大会、吹奏楽コンクール、大和地域小中合同ロードレース大会など、皆さんは一人ひとりの能力の限界にチャレンジし、大活躍をしました。 体育祭では、競技や応援に最後までやり抜こうとする粘り強さを感じ、文化祭では、感性のある美術造形部の展示や学年の発表、そして、各クラスの合唱や全体合唱にとっても感動しました。 また、生徒会活動では、いろいろな学校行事に積極的に取り組みました。 特に、夏の世界スカウトジャンボリーでの取り組みは素晴らしかった。

生徒会が中心となって企画運営を行い、「地域プログラム」や「ひかり夢大使プログラム」に、大和中学校の「おもてなしの心」を披露できたと思います。 また、日常の活動では、それぞれの委員会活動はもちろんのこと、朝のあいさつ運動では、登校してくる生徒や通行する地域の方へ大きな声と笑顔であいさつを行いました。 みなさんが、これらの活動の質を落とさず、ずっとやり続けているということは、たいへん素晴らしいことです。 そして 大和中学校の誇りだと思います。 人は、いつも笑顔絶やすことなく活動に取り組んでいると、本当に、心が豊かになり、幸せな気持ちになれるということを皆さんに教えられました。 私は、皆さんと出会えて本当によかった。 これから、学び舎を巣立つ皆さんに、3つのお願いがあります。 まずは、「健康でいること」です。どんなことをするにも、健康でいることが一番大切です。 2つめは、「感謝のこころをもつ」ことです。これから 多くの人との出逢いから たくさんのことを学ぶと思います。 その時に、いつも感謝の気持ちをもってください。 3つめは、「迷った時、立ち止まっても、動き続ける」ことです。 これから人生を歩んでいくときに、たくさんの選択肢があります。 その時、最後は、皆さんが、自分で判断しなければなりません。

「今、自分の思いはどうなのか」、「今、これは自分がすべきことなのか」などと、しっかり迷ってください。 しかし、迷ってじっと立ち止まっているのではなく、その場で、ずっと動き続けてください。 そうすることで、いくつかのチャンスに出会い、よりよい自分に変えることができるようになります。 最後に、皆さんに私が大好きな「(相田みつを)さんの言葉を贈ります。

「一生感動 一生青春」

人生には、いろいろなことがあります。 いつも感動があります。 それを自分のエネルギーにしてずっと青春してください。 皆さん、夢は、最後まで追い求めれば、きっとかないます。 勇気と自信をもってはばたいてください。 平成28年3月10日 校長 神村信男

2月16日(火)光市小中情報教育研修会

5, 6時間目に本校理科室で光市小中情報教育研修会が行われました。5時間目は本校の神村校長による授業で、題材は「大気中の水のゆくえ」です。各班ごとに配布されたiPadを使って、プレゼンを行いながら理解を深めていく、反転学習・アクティブラーニングの考え方を取り入れた授業でした。人前での発表で緊張はしていましたが、班で話し合った内容を上手に発表していました。



2月16日(火)平成27年度光市スポーツ優秀選手表彰式

光市民ホールで平成27年度光市スポーツ優秀選手表彰式が行われました。今年度は、金賞15件(16名) 銀賞11件(13名) 銅賞62件(147人) 合計 159件(176人)の優秀選手が表彰を受けました。本校からは、3年田中 亨佳さんが、2015ジュニアクイーンズカップ大会(レスリング)で、3位 金賞 2年 安野 洗平くんが 第31回中国中学校柔道選手権大会で、1位 銀賞 3年木村友香さんが第10回山口県中学校クロスカントリー大会で、1位 銅賞をそれぞれ受賞しました。



2月18日(木)マシュマロチャレンジ

3年生は、公立高等学校入試前の、この日の学活で、「マシュマロチャレンジ」というグループワークを行い、受験勉強のひと時を仲間と協力しながら、和やかな時間を過ごしたようです。



2月23・25日 1年生が「里の厨」で調理実習を行いました

場所は「里の厨」、光市食生活改善推進委員さんに協力していただきました。メニューは豚の生姜焼きとほうれん草のおひたし、けんちょう汁です。
上手にできたようで、満足気な顔で先ほど学校へ帰ってきました。



3月1日(火)今年度最後の生徒集会

生徒集会が行われ、各委員会からのお知らせに続き、○大きな和宣言○生徒会スローガン唱和が行われます。今年の生徒会のスローガンは、「志奏 ～志を立て、共に奏でよう～」です。最近の生徒の受賞の状況が披露され、校長先生からは、卒業生式を前に、地域の工事関係者のご厚意で、天井の”穴”をふさいでいただいたことなど紹介されました。
生徒のみなさんは、地域に対しても感謝の気持ちを持って、学校生活に取り組んでほしいものです。



3月10日(木)第69回 光市立大和中学校卒業証書授与式

中学校の教育課程の中で、最も大切な卒業式です。今年は、市川市長、能美教育長 どちらもおいでいただき。教育委員会告辞、来賓祝辞をいただきました。



3月30日(水)離任式 人事異動により7名が転退職します。

神村信男校長(退職)・岩崎浩一先生(萩市立川上中教頭へ)・室内文彦先生(山口大学教職員大学院へ長期研修)・明木幸恵先生(田布施中学校へ)・大塚明子先生(浅江中学校へ)・吉木幸子先生(退職)・河村啓次先生(退職) みなさんお世話になりました。



37年教職を終えられた神村校長のことば

私は、大和中学校の校歌が大好きです。特に、最後のフレーズ、「大和中学校 吾等こぞれり」、「大和中学校 吾等明日あり」、「大和中学校 吾等勢へり」まさに、今の大和中学校の状態を的確に表している言葉だとも思います。
生徒と教職員が一つの方向に向かって一生懸命に活動し、その勢いは、どんどん増えています。そして、生徒は自分の未来の夢に向かって日々邁進し、教職員は、それを一生懸命に支え指導しています。生徒と教職員が、互いから学び、共に高め合う集団であることであると認めます。大和中学校の校長で、本当によかったと思います。そのことを誇りに思います。
さて、今日は、卒業生の皆さんも多く参加してくれました。ありがとうございます。みなさんは、これから、自分の夢を追い続けてください。そして、1, 2年生のみなさん、4月からは、皆さんが中心となって大和中学校をもっと発展させてください。皆さんならそれができると信じています。本当にありがとうございました。